



令和6年度 公開講座

高齢者に生じるコミュニケーション障害の理解とその支援 ～言語聴覚士の視点から～


コミュニケーションになんらかの障害を有する方とのコミュニケーションを諦めていたり、避けたりといったことはないでしょうか？より良いコミュニケーションをとるためには、専門職者が障害に関する知識をもち、個々のコミュニケーション能力を理解し、適切なスキルを習得することが大切です。

本講座では言語聴覚士の視点から、コミュニケーション障害が生じる原因、障害の種類とその内容を解説し、演習も取り入れながら、適切なコミュニケーションスキルについて考えて頂き、多職種連携の機会にもなればと思っています。

日時	令和6年8月23日(金) 10時00分～16時00分
講師	県立広島大学 保健福祉学部保健福祉学科 コミュニケーション障害学コース 教授 坊岡 峰子 教授 小澤 由嗣 教授 渡辺 眞澄 准教授 長谷川 純 講師 中村 文 広島都市学園大学 言語聴覚専攻科 講師 三上 裕子
会場	県立広島大学三原キャンパス 4103講義室 (三原市学園町1-1)
対象	介護・医療の現場で高齢者を対象としている専門職者
定員	20名
受講料	3,000円
申込締切	令和6年8月7日(水)
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター 公開講座係 〒723-0053 三原市学園町1-1 電話：0848-60-1120 (平日9時00分～17時00分) FAX：0848-60-1134 メール：mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp

※講座の詳しい内容と申込方法は、2ページをご覧ください。

令和6年度公開講座「高齢者に生じるコミュニケーション障害の理解とその支援～言語聴覚士の視点から～」

内容	1	高齢者に生じるコミュニケーション障害とその支援 ～原因と言語聴覚士の支援の視点～	坊岡 峰子
	まず、コミュニケーション障害・言語障害を生じさせる原因となる疾患などについて講義を行います。また、言語聴覚士の専門性と支援の視点を解説します。		
	2	高齢者に生じるコミュニケーションの障害とその支援 ～聴覚障害～	長谷川 純
	まず、きこえに関して、耳の構造や聴力を理解するための基本的な解説を行います。そして、高齢者のきこえについての特徴と、コミュニケーションを支援する方法などについて講義を行います。		
	3	高齢者に生じるコミュニケーションの障害とその支援 ～構音障害～	小澤 由嗣、中村 文
	まず、構音障害の原因や発話症状について解説します。そして、症状にあわせてコミュニケーションを支援する方法について具体的に確認していきます。		
	4	高齢者に生じるコミュニケーションの障害とその支援 ～失語症～	渡辺 眞澄、坊岡 峰子
	まず、失語症を理解するための脳の機能や、その損傷によって生じる様々な症状について解説します。そして、症状などを考慮したコミュニケーションのとり方などについての講義を行います。その後、具体的に支援の方法など演習を通して確認していきます。		
	5	高齢者に生じるコミュニケーションの障害とその支援 ～認知症～	津田 哲也、三上 裕子 坊岡 峰子
主にアルツハイマー型認知症における、認知能力や言語能力の特徴について解説します。そして、重症度なども考慮したコミュニケーションのとり方についての講義を行います。			
受講条件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講座の受講にあたって、マスクの着用は個人の判断にゆだねます。 ・ 飛沫感染を防ぐために、受講者間の会話はできるだけ小さな声で、短時間のうちに済ませようお願いします。 ・ 咳やくしゃみの際には、咳エチケットにご留意ください。 ・ 熱がある場合、風邪症状がある場合、だるさや息苦しさなど普段と体調が違っていると感じる場合、出席をご遠慮ください。 <p>※お申し込みの方は受講条件にご承諾いただいたものといたします。</p>		
申込方法	<p>下記の県立広島大学ホームページ上 URL「申込フォーム」またはQRコードからお申込みください。</p> <p>https://www.pu-hiroshima.ac.jp/ques/questionnaire.php?openid=918</p>  <p>※申込の方へ受講案内をメールで通知します。メールフィルター設定をされている場合は、@pu-hiroshima.ac.jp ドメインからのメールを受信できるよう設定をお願いします。</p>		